

様式2

市有地分譲申込書

受付番号

宅地番号

年 月 日

苫小牧市長

様

申込者	氏名				印
	住所	〒 ー			
		電話	()	ー	
勤務先	(名称)				
	(住所)	〒 ー			
		電話	()	ー	
分譲申込をする市有地	宅地番号		面積	㎡	
	所在地番	苫小牧市 町 丁目 番 () ※ () 内に地番を記入してください。			
売買代金	売買代金	円 (@ 円/㎡)			
支払方法 (いずれかに○)	○ 契約と同時に支払 (分譲決定後30日以内に代金支払)				
	○ 契約後に支払 (分譲決定後7日以内に契約保証金支払、契約日の翌日から起算して30日以内に代金支払) 契約保証金額 円 ※売買代金の10%以上を記入してください				
契約予定日	年 月 日	契約期限	年 月 日		
添付書類	(個人) <input type="checkbox"/> 身分証明書 <input type="checkbox"/> 印鑑証明書 <input type="checkbox"/> 誓約書 (代表者欄に記入)				
	(法人) <input type="checkbox"/> 商業登記簿謄本 <input type="checkbox"/> 代表者印鑑証明書 <input type="checkbox"/> 誓約書 (代表者欄に記入)				
備考					

暴力団排除に関する誓約書

年 月 日

苫小牧市長 様

代表者 住 所
商号又は名称
(フリガナ)
氏 名 ⑩
生 年 月 日 年 月 日

受任者 住 所
商号又は名称
(フリガナ)
氏 名 ⑩
生 年 月 日 年 月 日

私は、苫小牧市契約における暴力団等排除措置要綱に基づき、苫小牧市が行う契約から暴力団等の不当介入を排除していることを承知した上で、下記の事項について誓約します。

記

- 私は、次の各号のいずれにも該当せず、また、今後においても該当することはありません。
 - 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員又はその支店若しくは営業所を代表する者、団体である場合は代表者、理事等をいう。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であると認められること
 - 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が法人等の経営に実質的に関与していると認められること
 - 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められること
 - 役員等が、暴力団等（暴力団、暴力団員又は暴力団関係事業者をいう。以下同じ。）に対して資金等を供給し、又は便宜を供するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与していると認められること
 - 役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められること
- 私は、1の各号の該当の有無を確認するため、苫小牧市から役員名簿等の提出又は情報提供を求められたときは、速やかに応ずるとともに、本誓約書及び当該役員名簿等が苫小牧市から札幌方面苫小牧警察署（以下「警察署」という。）に提供されることに同意します。
- 私は、1の各号のいずれかに該当する暴力団等であることを知りながら、下請契約又は資材、原材料の購入契約その他の契約（以下「下請契約等」という。）の相手方にしません。また、私が契約する下請契約等の相手方が暴力団等であることを知ったときは、当該下請契約等を解除します。
- 私は、暴力団等から不当な要求行為を受けた場合は、速やかに苫小牧市に報告し、警察署に通報します。また、下請契約等の相手方（順次にされる下請契約等を含む。）が不当な要求行為を受けたと知った場合は、速やかに苫小牧市に報告するとともに、警察署に通報するよう指導します。
- 私は、本誓約書が虚偽であったこと、又はこの誓約に反したことにより、入札参加除外措置、指名停止措置等を受けること又は契約を解除されることに異存ありません。また、これらにより損害が生じた場合でも、すべて私の責任とし、苫小牧市に対し何ら請求しません。